

事実、 サス学

「サス学」は、
生徒の“成長”と“成果”に
つながっています。

新大学入試にも、21世紀型スキル育成にも対応。これからの塾の姿がここにある!



「サス学」は三井物産株式会社の登録商標です。



Q. まず「サス学」の導入を決めた経緯を教えてください。

私たちは中学受験専門の学習塾なのですが、受験指導とともに「リーダーシップアカデミー」という講座を開講し、プレゼンテーション力・ディベート力の育成や小論文指導を行ったり、また、オンライン英会話やプログラミング講座も導入しています。塾の教育指針として、志望校合格へ導くことは当然ですが、子どもたちが10年後、実社会で活躍できるような知識・スキルを養う学びを大切にしているのです。そしてそのために、知識の習得だけでなく、学んだ知識を活用する機会も多く設けています。今回、「サス学」を導入したきっかけについても、私たちが理想とする「10年後、20年後も役立つ力の育成」に最適だと思ったから。様々な地球課題の解決をテーマとした教科横断型の探究学習プログラムは、子どもたちの視野を広げ、未来に役立つ学びの機会になるとと考えています。



Q. 学習塾が「サス学」を導入する意義を教えてください。

人体・宇宙・進化等、様々なテーマに準じて学習できるので、子どもたちの知的好奇心の向上や意欲喚起につながります。現に「サス学」の授業では、子どもたちは積極的、主体的に参加していますし、また「マグロのなぞをときあかせ」というテーマで無料講座を開講した際には、希望する生徒が多く、すぐに定員が埋まりました。子どもたちの「やりたい!」「学びたい!」といった

主体的学習姿勢の確立や意欲喚起につながることはメリットの一つだと思います。また、先ほども述べましたが、教科指導と併用することで知識の習得と活用の好循環サイクルが生まれることも魅力です。中学受験指導塾として基礎学力の養成はもっとも大切なこと。しかし新大学入試やグローバル社会ではそれだけでは足りません。自分の考えを正しく発信するコミュニケーション力、他者の意見を受け容れる柔軟な思考力、世界の課題に目を向ける視野の広さ等が、これからを生きる子どもたちには必要不可欠。そのようなスキルの育成が、私たちの責任であり、使命だと思うのです。

Q. 生徒にはどのような成長を期待していますか?

教科書を用いた勉強だけではどうしても視野が狭くなってしまうので、社会課題と向き合い、答えのない問題に対してみんなで一緒に解決方法を考える「サス学」の学びを通して、世界の出来事に关心を持ち、視野を広げてほしいということが大きな願いです。広い世界を知ることで、勉強する目的・意義が少しずつ見えてくると思いますし、将来、どんな仕事に就きたいか、どんな自分になりたいかという選択肢の広がりにもつながるでしょう。小学生の時期に「サス学」を通して視野を広げることで、子どもたちの可能性も大きく広がると考えます。

Q. 一方、「サス学」導入における講師のメリットはありますか?

もともと教科指導において高い専門性を持つ先生たちが、「サス学」を通して教科横断型・アクティブラーニング型の指導スタイルを身につけることで、技術的な引き出しが増え、指導力の向上にもつながっていると実感しています。ただ単に知識を一方的に教えるだけでなく、生徒の性格・個性を理解しながら、発表、ディスカッションを促し、授業の組み立てを考える。その流れを実践の中でブラッシュアップしていくことは教科指導にも良い影響を与えています。「講師の成長なくして、生徒の成長

はない」と考えていますので、「サス学」導入をきっかけに、指導力・授業力の強化にも一層取り組んでいきたいです。

Q. 保護者との関係構築における課題はありますか?

塾での学習成果は、なかなか保護者に伝えにくいもの。定期的な面談等で学習進捗は丁寧に伝えているものの、どうしても成果のものさしは「テストの点数」が主であり、子どもの勉強に対する保護者の関与度の低さに課題を感じています。ですので「サス学」では、探究学習の集大成として、保護者の皆様の前でプレゼンテーションを行う発表会の開催を考えています。点数には表れない努力の過程や頑張って伝える姿勢をぜひ見てほしい。生徒・保護者・講師の連携という観点でも、「サス学」を活用できればと思います。

Q. これからのビジョンをお聞かせください。

知識の習得とともに、学んだ知識を活用できるスキルの育成が次世代の私教育の役割だと考えます。基礎学力を徹底する教科指導、知識を活用し発信やディスカッションを行う探究型学習をバランス良く組み合わせ、両立していくことが、子どもたちの10年後に役立つ学びの形だと思うので、生徒のために、生徒の未来のために、「サス学」を活用しながら良質な教育をこれからも提供していきたいです。



ジェイシー教育研究所
SGX開発担当者
堀 洋一



貴塾でのご導入に向け

東京
11/1(金)

大阪
11/8(金)

詳しく述べ、右記QRコードよりご確認ください!

全国各地で「サス学」導入セミナー開催予定!



SGX開発・販売
JCS
ジェイシー教育研究所